

令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

令和5年度事業の実施につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、海事見学会や海事イベントなどの海事広報行事の内、一部規模縮小での開催もありました。

また、令和5年5月8日から「5類感染症」の位置づけとなり、海事見学会の受入関係者、及び、学校関係者などと綿密な打合せのもと、感染症予防対策を取りながら、九州運輸局をはじめ関係機関、海事関係団体、並びに、業界各位の多大なご支援をいただき、併せて会員の皆様方のご協力のお陰をもちまして公益事業等を実施することが出来ましたので、その概要をご報告申し上げます。

I. 公益目的事業

1. 体験活動等（公益目的事業の区分4）

(1) 海の教室【船との出会い事業】（公財）日本海事広報協会からの受託事業

四面環海で海からの恵みを受け、国民生活の基盤を海外との貿易・海上輸送に依存しているわが国では、海運・造船・港湾・倉庫などの海事・海洋産業の果たすべき役割が極めて重要であり、青少年や一般市民のみなさんが海に親しみ、海事産業や海洋環境についての正しい認識や海に対する興味・関心を高めてもらうことで、次世代を担う子供たちが海事産業などへの進路の選択肢を広げていただくことが不可欠です。

このため、海事関係施設の見学会や船舶を利用した港内乗船ウォッチングなどの体験型学習会や海事出前授業を関係機関・団体等との共催で次のとおり実施しました。

合 計 10 件【児童・生徒対象 8 件、教員向け 2 件】

6月30日（火）唐津市立湊小学校1年生21人、2年生21人、教諭2人

「旅客船乗船体験会」「神集島海岸清掃」

主催：九州海事広報協会、佐賀県旅客船協会

協力：唐津汽船(株)

7月14日（金）唐津市立湊小学校5年生14人、教諭2人

「旅客船乗船体験会」「神集島海岸清掃」

「海事教室」（副教材）「海運と船と港の役割について」、救命胴衣着用方法について

場所：唐津市神集島公民館

主催：九州海事広報協会、佐賀県旅客船協会

協力：佐賀運輸支局、唐津市、唐津汽船(株)

報道：佐賀新聞、日本海事新聞、ジャパン SHIPPING ニュース、内航海運新聞

8月1日(火)熊本市小学校社会科研究部会 教諭11人

「製紙工場見学会、巡視船体験航海(八代港内)、海事出前授業、八代港CT見学会」

主催：熊本運輸支局、九州海事広報協会

協力：日本製紙(株)、八代海上保安部、松木運輸(株)、日本船主協会

8月7日(月)筑紫地区小学校社会科研究会 教諭21人

「内航RORO船内見学会、香椎パークポートCT、アイランドシティCT見学会、
教員との海事教育普及・推進に係る意見交換会」

主催：九州運輸局海事振興部、九州海事広報協会

協力：日本通運(株)、博多港ふ頭(株)

報道：日本海事新聞、ジャパンシッピングニュース、内航海運新聞

9月28日(木)津久見市立津久見第2中学校1年生40人、教諭5人

保戸島中学校1年生1人、教諭2人

「海事出前授業、旅客船乗船体験会(津久見港内)」

主催：九州海事広報協会、大分運輸支局

協力：津久見市、津久見港運協会、津久見地区海運組合、大分県立海洋科学高等学校

報道：日本海事新聞

10月13日(金)唐津海上技術学校2年生25人、教諭3人

「造船所、舶用品製造工場見学会」

主催：九州海事広報協会、佐賀運輸支局

協力：(株)名村造船所伊万里事業所、東亜工機(株)本社・谷田工場

報道：日本海事新聞、内航海運新聞

11月2日(木)下関市立岡枝小学校5年生29人、教諭2人

「長州出島コンテナターミナル見学会、フェリー船内見学会、造船所見学会」

主催：九州海事広報協会、下関海事事務所

協力：長州出島CT、下関市港湾局、関釜フェリー(株)、三菱造船(株)下関造船所

報道：TYSテレビ山口、内航海運新聞

11月7日(火)津久見市立津久見第1中学校1年生73人、教諭5人

「海事出前授業、旅客船乗船体験会(津久見港内)」

主催：九州海事広報協会、大分運輸支局

協力：津久見市、津久見港運協会、津久見地区海運組合、大分県立海洋科学高等学校

11月28日(火)日南市立油津小学校5年生42人、教諭3人

「観光船乗船体験会、クルーズ客船船内見学、巡視船見学、海事出前授業」

主催：九州海事広報協会、宮崎運輸支局

協力：宮崎海上保安部、商船三井クルーズ(株)、マリンビューワーなんごう

令和6年2月1日（木）北九州市立枝光台中学校1年生56人、教諭6人

「海事出前授業、旅客船乗船体験会(洞海湾内)、ひびきコンテナターミナル見学会」

主催：福岡運輸支局若松海事事務所、九州海事広報協会

協力：ひびきCT（株）、北九州市港湾空港局

(2) 海洋教育の推進・普及事業の取組み 合計3件

※「船との出会い事業」の2件を含む(8/1 熊本市小学校教員、8/7 筑紫地区小学校教員)

小・中学校教員が直接、海事産業に携わる事業者や海事関係団体から説明を聞き、海事産業の現場を体験することで、その理解を深め、児童・生徒への学校授業に取り入れていただく海洋教育の推進・普及事業の取組みを行いました。

「7月25日(火) 宮崎県日向市小学校教員向け海事産業見学会開催」

- ・日向市立小学校教諭16人参加。宮崎運輸支局と合同開催
- ・細島港国際CT荷役作業、内航RORO船見学、意見交換会実施
- ・八興運輸(株)、宮崎県北部港湾事務所、細島港運協会の海事講義

(3) その他

「フェリーモニターツアー」令和5年9月～令和6年3月

主催：北九州海の日・海峡クルージング実行委員会

協力：フェリー事業者5社(北九州港発着)

- ・松山小倉フェリー(株) 9/22～9/24
- ・東京九州フェリー(株) 10/28～10/29
- ・オーシャントランス(株) 12/1～12/3
- ・(株)名門大洋フェリー 1/19～1/21
- ・阪九フェリー(株) 3/1～3/3

※関門海峡クルージングを検討したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため北九州港発着のフェリー船社(5社5航路)の営業航海に北九州市民約100人程度(1航海18人～25人)公募の「フェリーモニターツアー」を実施して、船旅の楽しさや魅力を伝えた。終了後にモニターツアー参加者より感想文、アンケートを回収した。

2. 海の日、海の月間（公益目的事業の区分4）

(1) 「海の日」「海の月間」関連行事広報

九州管内で行われる各種イベントについて、令和5年「海の月間」行事案内を1,500部作成し、会員、関係機関、中学校、報道機関に配布、広報を行った。また、令和5年「海の月間」行事計画一覧を作成し、九州運輸局、九州海事広報協会のホームページで案内しました。

(2) 「海の日」海事功労者の表彰式典

令和5年「海の日」記念式典、海事功労者表彰式は、各地で開催されました。海事功労者表彰を受けた皆さんへは、各団体から表彰状の伝達が行われました。

北九州市では7月19日（水）プレミアホテル門司港において九州運輸局、九州地方整備局、第七管区海上保安本部、北九州海の日協賛会による海事関係者功労者表彰式

が行われました。

なお、管内各地区において実施される「海の日」式典及び諸行事について各地区の協賛会などと協賛しました。

北九州海の日式典での被表彰者・団体は合計 51名・3団体でした。

国土交通大臣表彰	5名
海上保安庁長官表彰	4名
九州運輸局長表彰	3名
九州地方整備局長表彰	9名・1団体
第七管区海上保安本部長表彰	6名・2団体
北九州海の日協賛会長表彰	24名

【九州運輸局管内（11地区）運輸局関係の表彰者】

○被表彰者（60名）

国土交通大臣表彰 12名

福岡（1）若松（2）長崎（2）佐世保（1）熊本（2）大分（1）鹿児島（1）
下関（2）

九州運輸局長表彰 48名

本局（6）福岡（2）若松（1）長崎（11）佐世保（5）佐賀（2）熊本（2）
大分（4）宮崎（1）鹿児島（11）下関（3）

3. 表彰、コンクール

（1）第60回中学生海の絵画コンクール（九州・山口地区）

7月4日（火）審査員2名（綿引（新世紀美術協会会員）、松浦（門司港美術工芸研究所長））により審査を行い、金賞1点、銀賞3点、銅賞6点、佳作30点の入選作品、優秀校1校を決定しました。また、絵画作品は次の場所で展示会を開催しました。

① 7月17日（月・祝）～7月31日（月）

門司港レトロ「旧門司税関」観覧者数7,093人（金・銀・銅・佳作 合計40点展示）

② 8月3日（木）～15日（火）

鹿児島市「山形屋・ななテラス」観覧者数約4万人（金・銀・銅、鹿児島地区応募作品 合計53点展示）

③ 8月22日（火）～30日（水）

佐世保市「佐世保大塔イオンショッピングモール」観覧者数約450人
（金・銀・銅、佐世保地区応募作品 合計65点展示）

④ 9月15日（金）～25日（月）

鹿児島市「桜島港フェリーターミナル」観覧者数約3,300人
（鹿児島地区応募作品の内、金・銀・銅賞、佳作作品 合計22点展示）

4. 上記の事業区分に該当しない事業（公益目的事業の区分18）

（1）海事知識の普及事業

「日本の海を愛するパネル展」を実施しました。

モーターボート競走事業とタイアップした広報事業で（一財）日本モーターボート競走会からの受託事業です。ボートレース場等を活用させていただきました。

- ① 令和5年 6月10日（日）ボートレース芦屋・・・350人鑑賞
「ヴィーナスシリーズ第5戦創刊75周年記念スポニチ杯」
- ② 令和5年 7月 8日（土）ボートレース若松・・・240人鑑賞
「中間市行橋市競艇組合施行54周年記念競走」
- ③ 令和5年 7月17日（日・祝）ボートレース福岡・・・800人鑑賞
「海のカーニバル2023」（レース非開催日）
- ④ 令和5年 7月23日（日）ボートレースからつ・・・350人鑑賞
「ルーキーシリーズ第12戦スカパー・JCL杯」
- ⑤ 令和5年 9月 2日（土）ボートレース大村・・・900人鑑賞
「GⅢアサヒビールカップ」
- ⑥ 令和5年10月 7日（土）ボートレース下関・・・240人鑑賞
「GⅢ長府製作所杯」

II. その他の事業(相互扶助等の事業)

1. 他の団体との連携事業と海事広報宣伝物等の発行配布

(1) 他の団体との連携事業

海事関係の各種団体と積極的に連携し、次の行事の協賛等を行いました。

・全国ビーチウォーク&クリーンアップ作戦(日本海事広報協会)

- ① 令和5年 6月30日（金）唐津市立湊小学校1年生、2年生
神集島の白浜海岸海水浴場で清掃活動を実施(参加者 44人)。
- ② 令和5年 7月14日（金）唐津市立湊小学校5年生 神集島の白浜海岸海水浴場で清掃活動を実施(参加者 24人)。
- ③ 令和5年 7月30日（日）南さつま市、南さつま教育委員会、南さつま子ども会育成連絡協議会、企業、関係団体、一般市民による新川海岸（吹上浜）クリーン作戦を実施(参加者 約500人)。
- ④ 令和5年10月15日（日）北九州市港湾空港局、北九州港振興協会、九州海事広報協会で門司港西海岸、関門レトロ地区で実施。一般市民の清掃活動と啓発グッズの配布(参加者 80人)。

・関門港ボート天国(関門港ボート天国推進協議会)

令和5年7月16日（日）関門港ボート天国推進協議会主催により門司港レトロ地区で実施。海の情報コーナー(展示ブース設置)、青い羽募金活動、SWIM&RUM、消防艇放水、海上保安部巡視艇、ヨット一般公開、プレジャーボート体験乗船等を行いました。

・2022 ジュニア・シッピング・ジャーナリスト (JSJ) 賞入選作品展(日本海事広報協会)

(公財) 日本海事広報協会が主催した2022JSJ賞・国土交通大臣賞「浮き浮き新

聞」ほか入選作品（8 作品）を 8 月 1 日（火）～10 日（木）、門司港レトロ地区の旧門司税関で展示しました（観覧者数約 3000 人）。報道：海上の友

・ 2023 年海の日ポスターコンクール入賞作品展 (国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会)

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会が主催した 2023 年海の日ポスターコンクール入賞作品展(8 作品)を 7 月 17 日（月・祝）～8 月 10 日（木）門司港レトロ旧門司税関で展示(観覧者数約 11,000 人)、続いて 8 月 3 日（木）～9 日（水）福岡合同庁舎新館 1 階ロビーで展示(観覧者数約 250 人)しました。

(2) 海事広報宣伝物等の発行配布

主な海事広報宣伝物等は次のとおりです。

【1～8 は日本海事広報協会・九州海事広報協会】

1. 九州海事広報協会会報（9 月・1 月の年 2 回発行）
2. 海上の友（毎月 1 回発行）
3. 日本の海運 SHIPPING NOW 2022-2023
4. 副教材「海運と船と港の役割」下関版、全国版
5. ぼくとわたしのシップガイド 6. 社会科学習支援サイト紹介チラシ
7. ジュニア SHIPPING ジャーナリスト賞募集チラシ
8. ドラマ DVD 「フレンドシップ 改訂版」

【9～12 は日本船主協会】

9. DVD 「暮らしを支える・日本の海運 改訂版」
10. 船ってサイコー！ 11. 船の仕事ってなに？ 12. オリジナル自由帳

【13～16 は日本内航海運組合総連合会、九州地方海運組合連合会】

13. 令和 5 年度版・内航海運の活動
14. チラシ【船乗りになろう、いろいろな船があるよ】（九州地区船員対策連絡協議会）
15. 内航船ペーパークラフト(3 種類) 16. 応援ノート (Oen Note)

【17 は九州旅客船協会連合会、18～19 は九州クルーズ振興協議会】

17. 2023 年版・九州のフェリーガイド
18. 気軽な船旅フェリーパンフレット
19. 心に響く感動の船旅 クルーズをもっと身近に旅客船

【20～21 は日本水先人会連合会、海技振興センター】

20. 水先人パンフレット 21. 海の P I L O T

○配付グッズ 【1～4 は日本海事広報協会・九州海事広報協会】

1. 「海の日」ポストカード、うちわ、下敷き、ノート、メモ
2. ジッパーケース、シャープペンシル、ボールペン
3. 除菌ウェットティッシュ 4. 布製手下げ袋
5. 日本郵船貨客船「氷川丸」紙製ファイル

【国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会、日本海事広報協会】

6. ボールペン【海技資格協力センター、関門海技協会】
7. マルクンカレー【日本水先人会連合会、海技振興センター】

Ⅲ. 庶務事項

1. 総 会

令和5年5月17日（水）於：北九州市 リーガロイヤルホテル小倉

- (1) 令和4年度事業報告及び決算報告の承認に関する件
- (2) 役員辞任に伴う改選に関する件
- (3) その他（報告事項）

ア 令和5年度事業計画及び収支予算について

2. 理事会

- (1) 令和5年4月20日（木）【書面による理事・監事全員の同意】

ア 令和4年度事業報告及び決算報告の承認に関する件

- (2) 令和5年5月17日（水）

ア 事業報告等に係る提出書の承認に関する件

イ 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

- (3) 令和6年2月21日（水）

ア 令和6年度通常総会招集の決議に関する件

イ 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認に関する件

ウ 会員資格取得(入会)の承認に関する件

エ その他 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

3. 監 査

令和5年4月11日（火）

当協会監事による令和4年度事業及び収支状況の監査

4. 会議・広報イベントなど

- ・令和5年4月11日 令和4年度決算会計監査（九州海事広報協会事務室）
- ・令和5年5月5日 宮崎みなとまつり2023（宮崎港）
- ・令和5年5月15日 北九州「海の日」表彰式第1回打合せ会議（門司港）
- ・令和5年5月17日 令和5年度通常総会（小倉北区）
- ・令和5年6月8日 北九州海の日協賛会第1回理事・実行委員合同会議（門司港）
- ・令和5年6月10日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレース芦屋）
- ・令和5年6月15日 福岡市海の日協賛会総会（福岡市）
- ・令和5年6月16日 関門港ボート天国推進協議会総会（門司港）
- ・令和5年6月29日 関門地区海難防止協調運動推進連絡会議（門司港）
- ・令和5年7月4日 第60回中学生海の絵画コンクール(九州・山口地区)審査会（門司港）
- ・令和5年7月8日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレース若松）
- ・令和5年7月11日 北九州「海の日」表彰式第2回打合せ会議（門司港）
- ・令和5年7月16日 関門港ボート天国（門司港）
- ・令和5年7月17日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレース福岡）

- ・令和5年7月17~31日 第60回中学生海の絵画コンクール（九州・山口地区）
金、銀、銅賞、佳作、合計40点の入選作品展示会（旧門司税関）
- ・令和5年7月17日~8月10日
2023年海の日ポスターコンクール入賞作品展（旧門司税関）
- ・令和5年7月18日 令和5宇部市「海の日」式典（山口県宇部市）
- ・令和5年7月19日 令和5年北九州「海の日」表彰式（門司港）
- ・令和5年7月22日 みすみ港まつり（熊本県三角東港）
- ・令和5年7月23日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレースからつ）
- ・令和5年7月25日 九州クルーズ振興協議会総会（福岡市）
- ・令和5年7月27日 令和5年度「苅田港海の日協賛会」記念式典（苅田町）
- ・令和5年8月1~10日 2022ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞入選作品展（旧門司税関）
- ・令和5年8月3~5日 第60回中学生海の絵画コンクール（金、銀、銅賞、鹿児島地区
応募作品）展示会（山形屋ななテラス）
- ・令和5年8月3~9日 2023年海の日ポスターコンクール入賞作品展（福岡合同庁舎新館）
- ・令和5年8月22~30日 第60回中学生海の絵画コンクール（金、銀、銅賞、佐世保地区
応募作品）展示会（佐世保大塔イオンショッピングセンター）
- ・令和5年8月27日 大分みなとまつり（大分市大在公共埠頭）
- ・令和5年9月15~25日 第60回中学生海の絵画コンクール（鹿児島地区応募作品の
金、銀、銅賞、佳作）展示会（桜島港フェリーターミナル）
- ・令和5年9月2日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレース大村）
- ・令和5年10月7日 「日本の海を愛するパネル展」（ボートレース下関）
- ・令和5年12月7~8日 「北九州ゆめみらいワーク2023」（小倉北区：西日本総合展示場）
- ・令和5年12月18日 北九州海の日協賛会第2回理事・実行委員合同会議（門司港）
- ・令和6年2月1日 「令和5年度全国海事広報協会事務局長会議」（東京都）
- ・令和6年2月23日 スナQと一緒に「みなと」について学ぼう！（イオンモール八幡東）

IV. 付属明細書

令和5年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容上補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。

令和5年度 決算報告書

(1) 貸借対照表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)	備 考
I 資産の部				
1.流動資産				
現金	0	0	0	
みずほ銀行(普通預金)	913,438	982,734	-69,296	
北九州銀行(普通預金)	831,498	1,027,145	-195,647	
未収金	0	0	0	
流動資産合計	1,744,936	2,009,879	-264,943	
2.固定資産				
(1)特定資産				
退職給付引当預金資産	660,012	440,004	220,008	
(2)その他の固定資産				
敷金	0	0	0	
一括償却資産	0	0	0	
固定資産合計	660,012	440,004	220,008	
資産合計	2,404,948	2,449,883	-44,935	
II 負債の部				
1.固定負債				
退職給付引当金	660,012	440,004	220,008	
固定負債合計	660,012	440,004	220,008	
負債合計	660,012	440,004	220,008	
III 正味財産の部				
1.一般正味財産	1,744,936	2,009,879	-264,943	
正味財産合計	1,744,936	2,009,879	-264,943	
負債及び正味財産合計	2,404,948	2,449,883	-44,935	

(注) 「公益法人会計基準」の運用方針(平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会)を適用して作成している。

(2)正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	4,110,000	4,120,000	-10,000	
正会員	3,600,000	3,630,000	-30,000	
賛助会員	510,000	490,000	20,000	
事業収益	8,208,220	7,773,624	434,596	
受託事業収益	8,208,220	7,773,624	434,596	日本海事広報協会・日本モーターボート競走会
受取負担金	20,000	20,000	0	
受取負担金	20,000	20,000	0	
雑収益	3,526	50,658	-47,132	
受取利息	26	36	-10	
雑収益	3,500	50,622	-47,122	海上の友発送手数料 減
経常収益計	12,341,746	11,964,282	377,464	
(2) 経常費用				
事業費	11,314,188	11,614,700	-300,512	
制作費	27,610	99,050	-71,440	
イベント開催費	2,849,600	2,838,600	11,000	
広報宣伝物費	243,001	226,153	16,849	
事務管理費	286,303	229,364	56,939	
表彰費	69,080	54,340	14,740	
審査費	30,000	30,000	0	
諸謝金	0	4,000	-4,000	
臨時嘱託料	0	0	0	
給料手当	4,845,024	4,944,016	-98,992	
臨時雇賃金	10,000	10,000	0	賞状書代
退職給付費用(引当金繰入)	176,000	176,000	0	
福利厚生費	623,170	588,341	34,830	
会議費	4,960	4,992	-32	
旅費交通費	261,079	204,896	56,183	
通信運搬費	347,930	326,473	21,457	
消耗品費	200,145	212,826	-12,681	
印刷製本費	48,950	19,360	29,590	
光熱水料費	0	0	0	
賃借料	1,248,420	1,636,558	-388,138	バス貸切・用船料・借室料等
雑費	42,915	9,732	33,183	
管理費	1,292,501	1,231,144	61,357	
広報宣伝物費	31,513	12,791	18,721	
給料手当	283,376	304,384	-21,008	
退職給付費用(引当金繰入)	44,000	44,000	0	
福利厚生費	155,793	147,085	8,707	
会議費	357,687	323,609	34,078	総会・理事会等
旅費交通費	32,420	6,024	26,396	
通信運搬費	47,632	51,442	-3,810	
消耗品費	50,036	53,206	-3,170	
印刷製本費	149,100	127,100	22,000	
光熱水料費	0	0	0	
賃借料	27,500	53,922	-26,422	
図書費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
支払助成金	0	0	0	
支払負担金	80,000	78,000	2,000	各種会費等
雑費	33,445	29,580	3,865	
経常費用計	12,606,689	12,845,844	-239,155	
当期経常増減額	-264,943	-881,562	616,619	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-264,943	-881,562	616,619	
一般正味財産期首残高	2,009,879	2,891,441	-881,562	
一般正味財産期末残高	1,744,936	2,009,879	-264,943	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			0	
指定正味財産期末残高			0	
III 正味財産期末残高	1,744,936	2,009,879	-264,943	

(注) 「公益法人会計基準」の運用方針(平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会)を適用して作成している。